

北条政子ゆかりの蓮華の蕾

三石詣

みついしもうで

修善寺温泉の3箇所に祀られる蓮華の形をした宝珠石。それぞれの想いを胸に込め、仏の悟りを表す蓮の花を咲かせてみませんか。

Pilgrimage to three stones

3つの石を結んだ三角形の中にはいくつもの霊地・聖域があります。街の由来となった修禅寺、独鈷の湯、温泉の神様を祀る熊野権現、人々の病を治してくれるお湯かけ稚児大師。歴史に翻弄された若き將軍・源頼家の墓、その母、北条政子の「愛」と「哀」が深く込められた史跡・指月殿。修禅寺裏山には様々な命が集まる千聖の森、修禅寺奥の院には弘法大師（空海）の霊力を感じる馳籠の窟や阿吽の滝など、思い通りに巡って下さい。

3つの宝珠石がつなく修善寺温泉の霊地 石を結ぶトライアングルにはたくさんのパワースポット

所要時間 徒歩約4時間（途中車を利用した場合約2時間）

手あわせ石

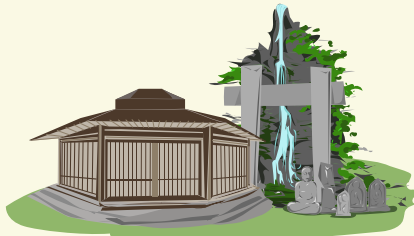
【大日如来の化身 不動明王】

空海が修行の地として選んだ修禅寺奥の院を、守り続けている不動明王。空海が唐からの帰路、船上で暴風雨に会い命の危険を感じていたところ、手にした不動明王像が剣で波を切り裂き空海を助けた、との逸話から、不動明王は魔物や災害に打ち勝ち、勝負必勝、立身出世、除災招福などのご利益があるとされています。

宝珠石に両手を合わせ

『南無不動明王 心願成就』と3回唱えることで、言霊が空高く届き、宝珠石の花が開くように悟りがひらかれるでしょう。

奥の院の護摩堂では年に数回護摩祈禱が行われ、災厄を払い願望を清め、様々な祈願をしています。日本で焚かれた最初の護摩『修禅寺護摩』と言われていました。



手あわせ石 (奥の院)

修禅寺から約4.5Km
●阿吽の滝
●馳籠の窟
●奥の院

手かざし石

【心の三毒を浄化する 修善寺平和観音】

凜としたお姿で修善寺温泉を見守られている美しき観音様。朝日溢れる千聖の森に建つ観世音菩薩の無垢清浄の慈光を以ってこの世の人心の三毒（貪・瞋・痴）を浄化して頂けます。
※千聖（せんしょう）…この地に生きる木々や岩、動物たち全ての生き物が仏様、の意。

宝珠石に両手をかざし

『南無観音菩薩 心願成就』と3回唱えることで、心が浄化し、宝珠石の花が開くように新しい未来がひらかれるでしょう。真に世界平和が実現することを願います。

前観音像は金属製のため、第2次世界大戦中に供出され、長らく台座のみが残っていましたが、2015年5月、修禅寺護持会の寄進により大観音像が再建立されました。



手かざし石 (千聖の森)

修禅寺から約200m ●平和観音



お伺い石

【想いを伝え繋ぐ 指月殿】

釈迦が弟子たちの前で一輪の花を拈って示した折、摩訶迦葉だけがその意味を悟り微笑み、釈迦から以心伝心の法脈を伝授されたという『拈華微笑』の故事に基づき、蓮のつぼみをかざす大変めずらしいお姿で鎮座される指月殿の釈迦像。指月殿を寄進した北条政子は我が子源頼家の冥福を祈って、言葉で伝えられない想いを込めたのかも知れません。

宝珠石を想いを込めて持ち上げて下さい。

軽く感じたら想いが伝わると言われています。重く感じたら、改めて願いが叶うよう指月殿に祈願して下さい。

伊豆最古の木造建築物といわれる指月殿は、修善寺で暗殺された頼家の冥福を祈って母政子が修禅寺に寄進した経堂。そばには源頼家のお墓と頼家の家臣の十三士の墓があります。

お伺い石 (指月殿)

修禅寺から約400m



絵馬 ¥600-

伊豆 修善寺温泉

<https://www.shuzenji-kankou.com>



修善寺温泉旅館協同組合 〒410-2416 静岡県伊豆市修善寺838-1
mail:ryokan@shuzenji.info 電話0558-72-0271

2022年10月発行